

令和6年2月28日
保護者 様
川西市立久代小学校
校長 石 原 環

学校教育についてのアンケート結果について（お知らせ）

向春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校教育活動にご理解とご協力を賜りまして、ありがとうございます。

さて、今年度ご協力いただきました「学校教育についてのアンケート」の集計結果、ならびに結果分析（学校としての結果のとらえ方）をお知らせいたします。

なお、「アンケート結果のまとめ」は、学校評議員の皆様にもご協議いただき、学校関係者評価として「まとめ」に反映させています。

今年度のアンケートによる本校の現状と課題をお伝えするとともに、皆様からいただいたご意見やご助言を今後の教育活動に活かし、本校教育の充実に努めてまいります。今後とも、ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

（保護者アンケートの年次比較ですが、昨年度は家庭数、今年度は全児童配布となっていることをご了承ください。）

【アンケート結果のまとめ】

○学校の経営目標につながる「お子様が楽しんで学校に行っているか」の項目は、肯定的な評価をいただいています。また、児童のアンケートにも「学校を楽しんでいる」と考えている児童は昨年度より5%上回っています。今後とも安心して楽しく過ごせる学校の環境づくりに努めていきたいと考えています。

○「お子さまは学習内容がわかっているか」という項目は、昨年度同様に肯定的な評価をいただいています。児童アンケートにおいても「学校の勉強はよくわかる」「授業中、一生懸命がんばっている」という肯定的な意見が多くみられました。しかし、7%の児童が「わかりにくい」と回答しています。今後も個に応じた指導を推進し、すべての児童がわかる喜びを実感できる授業づくりを目指していきたいと考えています。

○「お子さまは困ったときに教師に相談できているか」の項目については昨年度より8%減少しています。記述欄にも、「先生が忙しすぎたりで聞きにくい。」というコメントがありました。現在、業務改善にも取り組み、教職員が心身ともに余裕をもって子どもたちに接することのできる環境を整え、一人ひとりの子どもに寄り添った指導をするよう心がけています。また、子ども達の情報を教職員が共有し、担任以外の教師にも子どもたちが相談できるようにも取り組みを進めて参ります。今後も子どもと教師の親密な相談体制づくりに力を入れていきます。

○子どものアンケートの「安全に気を付けながら、学校生活や登下校ができています」の項目は、肯定的な意見が昨年度より2%上回っていました。しかしながら、保護者の「子どもが危険から身を守り安全を確保できるように、安全教育に努めているか」の項目では、昨年度より9%減少しています。今年度は、避難訓練を休み時間に設定し、教師の指示なく安全に指定場所に避難する試みを行いました。避難訓練の際には、その都度、事前・事後指導を行います。しっかり振り返りを行い、危険から身を守れる行動がとれるよう指導し

ています。今後も、避難訓練等だけでなく、日ごろから様々な場면을例に挙げ、子ども達が安全・危険回避について意識できるよう指導していきます。

○「困ったことや相談したいことがあれば学校に相談できているか」の項目は昨年より肯定的な意見が1%上回っていますが、まだまだ課題のある項目として捉えています。引き続き、保護者の思いが出しやすい雰囲気づくりに努めていきます。また、お便りなどで情報共有にも努めていきたいと考えています。

○「お子さまは、家での学習習慣が身についているか」の項目は、昨年より4%減少し、肯定的な意見が77%となっています。昨年度より＜主体的な学び＞をテーマに研修を進めています。より一層、子どもたちの個別最適な主体的な学びに結び付くよう研修を進めています。

○児童アンケートでは、「同じ学年ではない友だちとも遊んだりふれあったりしているか」の評価が昨年度に比べては3%上回っていますが、他項目に比べ、肯定的な意見が62%と低くなっています。また、体育の時間や休み時間に進んで運動し、体力づくりをしているか」の項目は1%減少し、76%となっています。今年度は企画委員が久代タイムを活用して、全校生で行うミニ運動会を実施しました。「すすんで」という部分では難しいところもありますが、このように、縦割り掃除や久代タイムの時間も活用し、引き続き異学年交流や体力づくりの機会を設けていきたいと考えます。

【集団登校について】 ※「どちらでもよい」は除いた%となっています。

保護者の回答では、「あった方がよい①② 82%」「なくてよい④⑤ 15%」でした。理由として記述の方で、「安心して通学できる」「朝早く出勤しないといけない共働き家庭は助かる」「防犯や安全面、人間関係などの観点からも、あった方がいい」という意見がありました。

児童の回答では、「あった方がよい①② 43%」「なくてよい④⑤ 31%」でした。

保護者・児童共に積極的に「なくした方がよい」という意見は少なかったです。ただ、教師にもアンケートをとったところ、負担に感じている教職員が多くいました。集団登校をすることによる保護者や子どものトラブルの対応、子どもの登校時間が勤務時間前であることなどが挙げられます。「高学年が集合時間に来ない」「道いっぱいに広がって歩く」「高学年が歩くのがはやい。低学年が歩くのが遅い」など、様々なことが学校に寄せられ、その都度、地区担当が子どもたちから事情を聞き、指導します。保護者のコメントの中に「低学年の間は登校班がある方が親としてはありがたい。しかし、高学年になると登校班が負担そうに感じます。」という意見がありました。実際、高学年は、高学年同士で登校した方が短時間で登校できます。しかし、「集団登校の意味合いに、上級生にリーダーシップを意識させる意味合いもあると思う。」というご意見もありました。その通りだと思います。このように、高学年がリーダーシップを発揮できる場にするためには、「高学年なのだからできて当たり前」ではなく、感謝の気持ちを伝えることも大切ではないでしょうか。学校で、ご家庭で、地域で心が温かくなる言葉がけをし、子どもたちの自尊心を育み、自主的な活動を支援していければと考えます。保護者のコメントの中にも保護者の協力を呼びかけるお声もありました。（PTAも子供会も崩壊している今、集団登校を続けるのであれば、子どもだけでなく、親にも「高学年は低学年の見本となるよう」学校から案内するべきだと思います。）

安全指導につきましてもたくさんのご意見を頂きました。現在、保護者の皆様方には、期間を区切り、地図を配布してクラスごとの登校の見守り立ち番をお願いしています。この活動につきましては、年度当初PTAが皆様方に保険をかけてくださり、何かあった時の

対応を講じてくださっていました。しかしながら、PTA がなくなった場合、保険をかけることができなくなります。そのような中で、今まで通りの活動依頼はできなくなり、保護者の皆様方のご都合の良い時・場所で「ながら見守り」をお願いすることとなります。保護者の方からも「朝は協力隊の方の協力もあり、安心して集団登校できているので、このまま続けてほしいです。しかし、協力隊の方も高齢の方も多く、負担もあると思うので保護者の協力は欠かせないと思います。」というご意見を頂いています。現在、保護者の中で地区から選ばれて学校安全協力員になっていただいている方もいらっしゃいますが、個人で学校安全協力員になっていただいている方もいらっしゃいます。学校安全協力員は、市が保険に入ります。学校までの同伴登校でなく、危険個所（ポイント）に立っていただいている方や1年だけお引き受けくださっている方もいらっしゃいます。活動は毎日でなくても大丈夫です。ぜひ、学校までご連絡いただけたらと思います。

集団登校につきましては、今後も引き続き検討していきたいと考えています。

以上顕著な傾向について記述いたしましたが、細かい点については全教職員で検証しながら共通理解を図り、今後の教育活動に活かしていく所存です。

(1) 保護者アンケート集約結果

	項 目	年度	A	B	A+B	C	D	C+D
1	お子さまは、楽しんで、学校にいらっていますか。	昨年	64	28	92	7	1	8
		今年	50	43	93	6	1	7
2	お子さまは、学校の学習内容がわかっていますか。	昨年	37	54	91	8	1	9
		今年	34	56	90	7	2	9
3	お子さまは、安心して学校生活が送れていますか。	昨年	55	38	94	5	1	6
		今年	43	48	91	7	2	9
4	お子さまは、困った時に学校に相談できていますか。	昨年	25	49	75	21	4	25
		今年	20	47	67	27	6	33
5	学校は、子どもの健康や体づくりに努めていると思いますか。	昨年	37	56	94	6	0	6
		今年	31	59	90	9	1	10
6	学校は、子どもが危険から身を守り安全を確保できるように、安全教育に努めていると思いますか。	昨年	28	61	89	10	1	11
		今年	20	60	80	17	3	20
7	学校は、学校に関わる情報の発信を通して、開かれた学校づくりをしていると思いますか。	昨年	32	52	84	15	1	16
		今年	20	64	84	15	1	16
8	学校は、地域住民と一緒に、子どもを守り育てようとしていると思いますか。	昨年	37	49	86	12	1	14
		今年	25	61	86	11	3	14
9	学校は、子どもの望ましい食習慣の形成のための食育を行っていると思いますか。	昨年	52	41	93	6	1	7
		今年	39	52	91	6	2	8
10	困ったことや相談したいことがあれば、学校に相談できますか。	昨年	30	45	75	22	4	25
		今年	28	48	76	20	5	25
11	お子さまは、社会生活上のルールを守れていますか。	昨年	42	53	95	5	0	5
		今年	36	59	95	4	0	4
12	お子さまは、家での学習習慣が身についていますか。	昨年	26	55	81	17	2	19
		今年	28	49	77	19	4	23

13	お子さまは、食事や睡眠時間などに気をつけ、健康的な生活習慣を身につけていますか。	昨年	40	47	87	12	1	13
		今年	34	49	83	13	4	17

14	現在の集団登校について、どう思いますか。	①あったほうがよい	②どちらかといえば、あったほうがよい	③どちらでもよい	④どちらかといえば、なくてよい	⑤なくてよい
		58	24	10	7	8

(2) 児童アンケート集約結果

	項 目	年度	A	B	A+B	C	D	C+D
1	がっこうは たのしいですか。	昨年	49	41	90	8	2	10
		今年	58	37	95	4	1	5
2	チャイムせきが できていますか。	昨年	26	58	84	13	2	16
		今年	37	51	88	10	2	12
3	そうじを がんばっていますか。	昨年	60	35	94	5	1	6
		今年	66	29	95	4	1	5
4	あいさつや ていねいなことばで はなしていますか。	昨年	31	48	80	16	4	20
		今年	39	46	85	12	3	15
5	せんせいや ともだちの はなしを しっかり きいていますか。	昨年	58	37	95	4	1	5
		今年	63	33	96	3	1	4
6	がっこうの べんきょうは よくわかりますか。	昨年	43	48	92	7	1	8
		今年	48	45	93	6	1	7
7	じゅぎょうちゅう いっしょうけんめい がんばっていますか。	昨年	59	35	93	6	1	7
		今年	60	35	95	4	1	5
8	おなじ がくねんではない ともだちとも あそんでいますか。	昨年	27	33	59	23	18	41
		今年	37	25	62	22	15	37
9	あいての きもちを かんがえて はなしたり、こう どうしたり していますか。	昨年	37	52	88	9	2	12
		今年	39	51	90	8	1	9
10	がんばったこと どりよくしたことを みとめてもらえていますか。	昨年	37	46	83	13	4	17
		今年	39	49	88	11	1	12
11	しょくじや すいみんじかんなどに きをつけ、けんこうてきな せいかつを していますか。	昨年	41	40	81	13	6	19
		今年	50	36	86	11	3	14
12	がっこうの きまりを まもって せいかつしていますか。	昨年	45	47	92	7	1	8
		今年	59	36	95	4	1	5
13	たいいくの じかんや やすみじかんに すすんで うんどうし、たいりよくづくりをしていますか。	昨年	50	27	77	18	5	23
		今年	45	31	76	18	6	24
14	あんぜんに きをつけながら、がっこうせいかつやとうげこうが できていますか。	昨年	68	26	94	4	2	6
		今年	70	26	96	3	1	4
15	けんこうのために たいせつな しょくじの とりかたが わかりますか。	昨年	49	35	84	11	5	16
		今年	50	38	88	9	4	13

16	とうこうはんでの とうこうについて どう おもいますか。	①あったほうがよい	②どちらかといえば、あったほうがよい	③どちらでもよい	④どちらかといえば、なくてよい	⑤なくてよい
		34	9	26	13	18